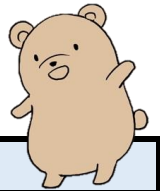


【理科】



■ 1週間の間に次のことをやってみよう。

〈勉強すること〉

- (1) 身のまわりの物質 1章 いろいろな物質とその性質
教科書P126 金属と非金属を区別するには、どうしたらよいか考えよう。
- (2) 身のまわりの物質 1章 いろいろな物質とその性質
教科書P128 金属が使われている理由を、金属の性質から考えよう。

〈取り組み方について〉

- (1) について
- ① 身のまわりにある物体を金属と非金属に分けてみよう。
 - ② ①について、どのような理由で区別したのかを書き出してみよう。
- (2) について
- ① 身のまわりにある、金属が使われている物体は、なぜそこに金属が使われているか、教科書P128の「金属の性質」から考え、ノートに書いてみよう。
例 やかん → 熱伝導性
 - ② 物体に使われている金属の種類と特徴を調べて、その金属が使われている理由を考え、ノートに書いてみよう。

〈学習のヒント〉

- (1) について
- ① 金属が共通してもっている性質に注目してみよう。教科書P128が参考になります。
- (2) について
- ① 下の物体は、なぜ金属が使われているか、金属の性質から考えよう。
 - ・コンセントの差し込みプラグ
 - ・プラチナの指輪
 - ・銀のさじ
 - ・缶コーヒーの缶
 家の中には、他にも金属が使われている物体がまだまだあります。探してみましよう。
 - ② 電化製品の電源コードの導線には、銅が使われています。どうして銅なのでしょう。銅の特徴（性質）を調べて、銅が使われている理由を考えよう。